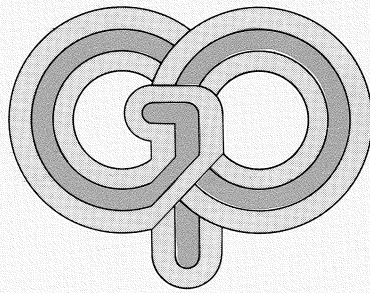


岐阜県の プラスチック



岐阜県が先端機能性材料シンポジウムを開く
新年度の県の中小企業対策・環境変化へ融資制度充実
技能検定は6～8月に実施・検定に先だち特別講習会
近代化資金や技術奨励費補助などの制度活用を

デザインのすすめ
組合員の工場訪問
事務局だより



科学技術顧問を招いた
シンポジウム

県が先端機能性材料シンポ開く

光機能性高分子材料を展望 技術顧問の山本京大教授招き

岐阜県は、研究開発立県をめざして科学技術顧問制度を発足させたが、その一環として3月3日、岐阜県工業技術センターに顧問の一人を招き『先端機能性材料シンポジウム』を開いた。招いた科学者は京都大学教授（工学部高分子化学）の山本雅英博士で「光機能性高分子材料の展望」をテーマに、特別講演を行った。

この光機能性高分子材料は、一般的に光通信のケーブル、プラスチックのレンズやメガネで知られるが、山本教授は高分子材料を利用した各種光機能性材料の開発研究状況を展望し「この分野の日本の技術は世界的にもレベルが高い」と話を結んだ。

欠かせない先端機能性材料分野

県が開いた『先端機能性材料シンポジウム』は、科学技術顧問制度の口火を切ったもので、プラスチック業界をはじめとする関係者約80人が参加した。この席上、武藤昭三プラスチック工業組合理事長は参加業界を代表として「プラスチック成形加工業界の将来方向として、先端機能性材料への取り組みは欠かせない。同時に廃棄物処理など足元の地球環境問題との取り組みも重要なことで、業界は技術開発に一層の関心を深めていくことが大切である。それには先端技術をどしどし吸収して人材を育成し、また異業種や産学官の連携を保ち、目的を達成しなければならない」とあいさつした。

レーザー光線でポリマーを加工

セミナーは前半が科学技術顧問の山本雅英教授の「光機能性高分子材料の展望」をテーマに講演した。山本博士は光機能性高分子材料の登場過程を紹介した後①化合物に光を当てると物質が変わる現象②光の散乱を利用した記録材料③レーザー光線を当てポリマーを微細加工する



光機能性高分子材料について特別講演する山本京大教授



先端機能性材料をテーマに討論する業界代表

技術（この技術が進むと金型がいらなくなるといふ）ーなど、世界の最先端技術を紹介した後自ら研究している「高分子液晶記録材料を活用した光コンピュータ」を披露した。

武藤理事長らディスカッション

続いて「先端機能性高分子材料に対するニーズとシーズ」をテーマにパネルディスカッションした。司会は岐阜大学教授（工学部応用化学）の矢野紳一博士。また、パネラーはプラスチック工業組合理事長の武藤昭三ムトー精工社長をはじめ、岩田義文イビデン常務取締役、下村康夫岐阜プラスチック工業取締役開発部長、浜野喜一シーシーアイ取締役用品部長ら県内プラスチック関連業界の代表に、光松文雄岐阜県工業技術センター新素材利用技術部長が加わり、機能性高分子材料に対する考え方や取り組み姿勢について話し合った。

各パネラーは、自社の現況を紹介した後、機能性樹脂や新素材、新技術への取り組みについて「電子部品、電気部品が主流なので、光機能性材料の活用は考えられないが、将来は何らか

岐阜県の科学技術顧問制度とは

科学技術顧問制度は、国内の先端技術に卓越した研究者を科学技術顧問に委嘱し、岐阜県の科学技術振興策を提言してもらうのがねらい。

とくに今年度はエレクトロニクス、新素材、バイオテクノロジーなどの先端技術やエネルギー分野で著名な科学者10人を選任したところである。

岐阜県はこの制度により、情報化・国際化時代に対応する創造的な研究開発を推進できる人材を育成していく方針である。

のつながりが出てくると思う」「機能性樹脂は大きな関心をもっており、食品容器用に分解性樹脂に目を向けている」「熱伝導樹脂、帯電防止材料、吸収性材料、形状記憶樹脂などを製品の中で使いこなしたい」など、さらに「プロジェクトを組み、機能性樹脂のリサイクル問題に取り組みたい」と語った。

新年度の岐阜県の中小企業対策

環境変化へ融資制度を充実

地場産業の活性化や新技術開発

景気の低迷が続く中、平成5年度を迎えるが岐阜県の中小企業対策はどのように展開されていくのだろうか。国・県ともに「景気を回復させる施策と、今後、ますます厳しくなる中小企業の経営環境を克服するための支援と対策」がポイントのようである。

相次いで完成する夢育ての施設

岐阜県の平成5年度予算は、前年度に比べて5.0%増の一般会計7,028億余円となり、初めて7,000億円台に乗せた。このうち県単事業は全体で1,210億円、前年度当初に比べ34.1%の大幅増加となり、岐阜県なりに景気対策を重点に置いた予算となった。

こうした景気浮揚対策とともに、従来からめざす「夢そだて拠点づくり」に取り組む。その拠点は、宿泊施設と科学的トレーニング施設を備えた長良川スポーツプラザのオープン、県民がふれあう情報拠点のふれあいセンター、イベント開催ノウハウや映像文化のメッカとなる未来会館、特別養護老人ホームの新寿楽苑、県立

図書館である情報館など、相次ぐ夢施設の建設実現が注目される。

県内の一時間交通圏確立を図る

県経済の活性化対策としては、長引く景気低迷から県内中小企業の経営状況が悪化していることから、公共事業や県単事業の公共投資を大幅に拡充、中小企業金融対策充実の二本柱にした景気対策を積極的に推進していく。

21世紀への基盤づくりでは「21世紀道路ビジョン」を受けて地域別の道路計画を調査、地方特定道路、ふるさと林道などの新しい制度を活用して道路ネットワークの整備を図り「県内一時間交通圏の確立」に務める。

世界に開かれた頭脳基地としては、大垣市に情報化の拠点施設「ソフトピアジャパン」を年内に建設着工、また、各務原市にVR（バーチャル・リアリティの略＝コンピュータを活用して、仮想の世界を現実化することで、21世紀の先端技術といわれる）テクノセンターを中心とした頭脳立地構想を推進する。

新設機器紹介・岐阜県工業技術センター

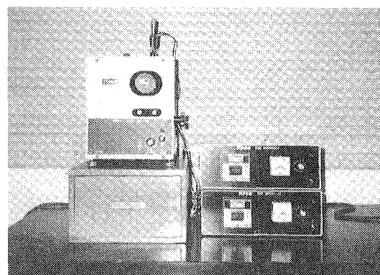
★接触角測定器

《工技セ》

〔協和界面科学（株）製：CA-DT〕

【主要仕様】 測定方法：液滴及び転落法、温度範囲：0～180℃（本体）・常温～380℃（恒温槽）

【用途】 ポリマー／ポリマー間及びポリマー／無機フィラー間の濡れ性を測定し、相溶化剤や表面処理剤による表面改質効果等を評価する。



地域経済対策は制度融資に重点

県商工労働部が勤める中小企業対策の一般会計予算は357億6,715万円で、前年度当初に比べて15.5%の増加となった。これは中小企業金融対策の充実、国際化の推進、新技術開発の促進労働力確保対策の推進などの増加が大きかったことによる。

特別会計は95億2,933万円で、中小企業整備近代化資金など各種貸付金の増加から10.3%も増えている。

景気は国及び県の経済対策により回復期待感があるものの、なお不透明感が強く、今後の動向に十分な注意が必要である。その経済環境のもとで地域経済特別対策として、制度融資貸付金の融資目標拡大、利率の引き下げなど日本一利用しやすい手続きをめざし改善を行った。

航空宇宙産業や先端技術を誘致

新産業の育成＝新素材、航空宇宙、デザインなどの育成を図る。新素材の分野では、地球環境に与える影響が少ない新素材の開発に取り組む。また、超高温極限環境に耐える材料の研究を行う(株)超高温材料研究センターを研究開発拠点としてPRするため、超高温材料シンポジウムを開催する。

航空宇宙分野では、民間企業、経済団体、学

術機関、自治体の構成による(社)中部航空宇宙産業技術機構(仮称)に参画し、航空宇宙産業に関する調査・研究、地域産業に対する啓蒙と普及を行っていく。

デザインの分野では地域中小企業者が共同で行う市場動向に即応するためデザイン開発に対して助成し、新製品開発能力の向上を図る。

新技術開発の促進＝施設の充実では、地域食品の高付加価値化を推進するため工業技術センターに食品ハイテク棟(仮称)を設置する。また、中小企業の新技術開発、先端技術の導入を促すため、県内中小企業と試験場との共同研究開発を進めるとともに、名古屋工業技術試験所の協力をえて岐阜、愛知、富山、長野、名古屋市による4県1市の広域共同研究を実施する。

企業誘致活動の推進＝県内への企業立地の促進を図るため、知識産業立地促進助成制度、技術先端産業立地促進助成制度等のPRや、企業訪問、用地情報の提供、現地視察会などを積極的な展開を図る。

経済国際化へ海外4都市へ派遣

国際化の推進＝中小企業が事業の国際化や海外進出戦略をどのように考えているかを調査し振興施策に活用する。さらに商工会、企業組合が研修生を受け入れる場合に江西省友好研修生受入事業、外国人研修生共同受入モデル事業と

新設機器紹介・岐阜県工業技術センター

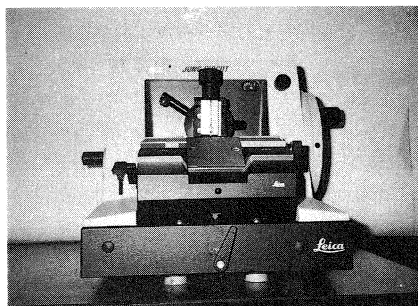
★マイクロトーム

〈工技セ〉

[ライヘルツユング製：2035バイオカット]

【主要仕様】 試料リトラクション機構 (220 μ m)、切削機構：回転式、トリミング機構：10 μ m・50 μ m

【用途】 プラスチック材料の物性を知る上で内部構造を光学顕微鏡観察により評価することは大切である。観察用の表面が平滑で均一な厚さ(数 μ m程度)のプラスチック薄片が作成できる。



して支援する。

また、経済の国際化の進展に対応し、職員をニューヨーク、香港、パリ、ロサンゼルス及びロンドンに県職員を駐在させ、海外の経済情報調査に務める。

情報化の推進=ぎふ・つくば情報センターを窓口として、世界有数の研究開発ゾーンである筑波研究学園都市の各研究機関と県内企業の研究交流の場を設け、情報収集機会を提供する。

さらに中小企業が組合を基盤として情報ネットワークを導入しようとする場合、先進事例を研究しフィージビリティ・スタディ（可能性の調査）を行う事業に対し助成する。

経営基盤の充実=地域中小企業が技術、資源等の特性を活かし、新製品・新技術の開発や新分野の開拓を推進するため、地域中小企業集積創造的発展事業を推進する。また、地場産業活性化奨励事業により地域経済の発展と地域中小企業の振興に寄与する活性化事業に助成する市町村を支援する。

高齢化社会到来に福祉機器開発

技術力の向上=地場産業として活躍する中小企業の新製品・新技術の開発を図るため、技術向上奨励事業、地場産業技術高度化対策事業を進めるほか、身体障害者の社会参加、急速に進展している高齢化社会の到来に備えた福祉機器

の開発を行う。

人材育成の強化=中小企業が柔軟かつ的確に対応するためには、人材確保が不可欠であることから、組合などが行う人材の定着・確保・養成の事業に助成する。また、先端技術開発研究を進めるなかで創造的な技術者の養成を図る技術バイオニア養成事業を行う。

また、中小企業の経営者、中堅管理者及び技術者を対象に、経営管理に必要な知識の習得や資質の向上を図るための研修を行う。

中央会を通じ組合事業に助成

組織活動の充実=中小企業の組織化を促進し中小企業関係組合の活動充実と発展をはかるため、中小企業団体中央会の行う各種事業に対する助成により、その指導体制を強化する。

とくに中小企業者が経済的・社会的環境の変化に対応するため、新製品・新技術、市場の開拓などに関する調査研究並びにビジョン作成を行う組合に助成する。

緊急経営支援資金を新設し融資

中小企業金融対策の充実=景気低迷の中で、景気浮揚を積極的に図るとともに、中小企業の体質改善、新分野への進出促進するために中小企業制度融資貸付金の融資目標の大幅な拡充と充実に務める。さらに開業等支援資金、緊急

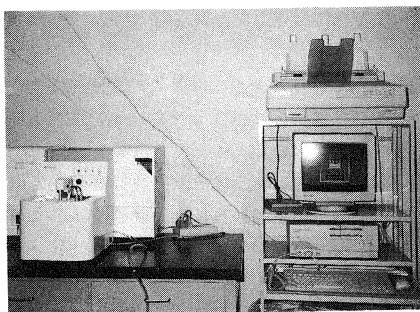
新設機器紹介・岐阜県工業技術センター

★レーザー回折式粒度分布測定装置 《工技セ》

〔株〕島津製作所製：SALD-2000〕

【主要仕様】 測定範囲：0.03～280 μm 、光源：半導体レーザー（波長680nm）、受光部：76素子回折／散乱光センサー、側方・後方散乱光センサー

【用途】 新素材の製造プロセスにおいて、一次原料粉体の特性を把握することは重要である。その特性の1つとしての粒度分布を、高感度、高分解能で測定する。



経営支援資金を新設する。

県産品販路の拡大、ブランド化の推進＝優れた県産品の販路を拡大し、岐阜ブランドを確立することにより地場産業の活性化を図るため、各種催物の開催に助成、各種見本市への参加を行う。

下請企業の振興＝下請企業の体質改善、受注の安定を図るために下請企業振興対策事業により受発注の斡旋・指導、取引の開拓などを推進する。とくに県内中小企業の経営ノウハウ、技術、人材を活かした海外下請中小企業との技術協力、技術提携・取引・直接投資などに支援する事業に助成する。

地域振興支援事業で地域活性化

小規模企業の経営及び技術の向上＝小規模企業の経営及び技術の向上を図り発展を促すため経営改善普及事業を充実する。また、経営改善普及事業の活動母体である商工会の指導施設の建設に対し助成し、指導環境の整備を図る。さらに、商工会・商工会議所が行う地域振興支援事業に助成し、地域活性化の機能を強化する。

地域小規模企業の振興＝地域の活性化、また地域の小規模事業者に対する新たな事業機会を創出するため、地域特産品開発事業の事前準備として地域資源調査事業、地域特産品開発事業、特産品販路開拓支援事業及びむらおこし物産展

開催事業により特産品開発・販路開拓を行う。

ぎふ・LOVE・YOUターン

若者の県内就職促進＝若者の人材確保は中小企業にとって大きな課題であるため、県内労働力確保対策、県外労働力確保対策により、若者の県内企業就職を促進する。

Uターン対策の推進＝産業や都市機能の集中により、若年層を中心に優秀な人材が都市に集中していくため「ぎふLOVE・YOUターン促進対策事業」を推進するとともに首都圏の在住者・大学4年生を対象に就職ガイダンス「ふるさと岐阜の味な懇談会」を開催し、Uターン就職意識の高揚を図り、県内就職の積極的な推進を図っていく。

向上訓練や能力開発訓練を行う

中高年齢者・主婦・障害者の雇用促進＝急速に進展する高齢化社会及び労働力不足に対応するため中高年齢労働能力を有効に活用するとともに、生きがいをもって働くことのできる場を提供していく。

そのため公共職業訓練において中高年齢者の向上訓練や能力開発訓練を促進する。また、就職を希望する主婦に対し、就業に関する広範な相談・指導を行うとともに就業に必要な技術指導を実施し、就業の促進を図る。

新設機器紹介・岐阜県金属試験場

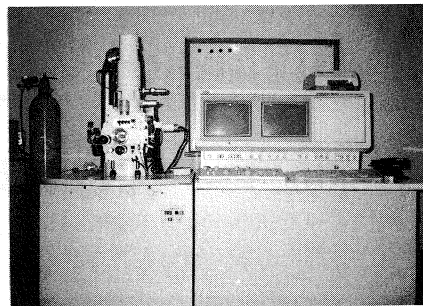
★高分解能走査型電子顕微鏡

《金属試》

[日本電子(株)製:JSM-6300型]

【主要仕様】 分解能:3.5nm、倍率:10~300,000倍、
加速電圧:1~30kV、試料サイズ:φ100・25・12mm

【用途】 試料のミクロ的な形状、表面形状及び破断面を高分解能で観察・解析し、二次電子像の他に反射電子像による凸凹像や組成像も観察できる。この像はプリンター出力、写真記録などができる。



実技技能検定は6～8月に実施 検定に先立ち6月に特別講習会を開催

工業組合は岐阜県職業能力開発協会から委託をうけ、岐阜県工業技術センターで『平成5年度のプラスチック射出成形技能検定』を実施する。このほど受検申請を受け付け、例年どおり受検者数は多かった。

学科試験は8月29日に岐大で

昨年度のプラスチック射出成形の受検者は、一級、二級合計で55人、このうち実技だけの受検者は40人にのぼった。今年度も同レベルの受検希望者が予定され、ハイテク時代にふさわしい技能検定となりそう。

この技能検定は国家試験であり、いったん身につければ社会に通用する価値のある資格であり、一人でも多くの検定合格者の出ることが期待されている。

ことしの実技試験問題公表は6月1日で、組合から受検者に直接、郵送される。実技試験は6月下旬から8月上旬にかけ、岐阜県工業技術センターで行う。この実技試験に先立ち、全受検者を対象に『特別講習会』を6月中旬か下旬の3日間、岐阜県工業技術センターで開き、基本からみっちり勉強してもらう。

また、学科試験は8月29日（日）に岐阜大学

で行われる。合格者の発表は10月7日（木）岐阜県広報に掲載され、県・岐阜県職業能力開発協会から通知される。

雇用保険率の引き下げ

労働保険の事務処理します

国の労働保険には「雇用保険」と「労災保険」があり、昭和50年から全事業所に適用されています。このうち雇用保険率が4月1日から引き下げられました。

新しい保険率は千分の11.5（従来は千分の12.5）で、その負担割合は一般の製造業の場合事業主が千分の7.5、被保険者は千分の4に改正されました。したがって保険料の額は、資金の額によって一等級から48等級に分かれます。

組合では労働保険の事務処理をします。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX®

PBT樹脂

NOVADUR

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6320(大代表) (千100)

補助金など制度活用を 近代化資金や技術奨励費補助金

新年度に入ると同時に開始されるのが、補助金や制度資金の受け付け。まず、1日から工業関係の各試験場で受け付けが始まるのは「岐阜県中小企業技術向上奨励費補助金」で、4月20日まで、また、県中小企業振興公社が行う「設備貸与制度」は、1日から常時受け付けが始まる。これと関連する「中小企業近代化資金」の貸し付け希望は、4月15日から各県事務所の産業労働課で受け付けられる。次は主な補助金や制度融資の紹介。

《岐阜県中小企業技術向上奨励費補助金》新製品・新技術の開発と技術向上を促進するための技術研究または試作に要する経費の3分の2以内を補助金として交付する制度。補助金額は100万円から500万円以内。手続きは4月1日から20日までに各工業試験場へ「事業計画書」を提出すること。

《ハイテク・ハイタッチ産業育成資金（融資制度）》ハイテク・ハイタッチ分野で研究・開発及び商品化の積極的展開を図っていく中小企業者の当該事業実施に必要な資金を融資する制度。資格は個人、社会、組合。融資額は運転資

金 3,000万円以内、設備資金は1億円以内融資利率は年4.0%（信用保証付3.8%）で、手続きは各県事務所、各試験場、各市町村のいずれかで認定を受け、金融機関へ申し込む。

《地球環境改善資金（融資制度）》地球規模的に環境改善に取り組む中小企業に、資金を供給、環境保全を積極的に行う資金制度。資格は個人、会社、組合で、融資額は運転資金 2,000万円以内、設備資金 5,000万円以内。融資利率は年4.1%（信用保証付3.9%）で、手続きの詳細は県事務所、試験場で確認を。

《中小企業設備近代化資金（貸付）》中小企業近代化資金等助成法にもとづいて、県内中小企業の生産設備、試験、管理設備の充実・近代化を図り、企業の生産性の向上と高付加価値化によって、競争力を向上させる制度。貸付額は50万円以上、3,000万円以内で貸付利率は無利子。貸付率は対象設備金額の48%以内。償還は5年、1年据置4回均等年賦払い。受け付けは4月15日からで、貸付申請書、近代化促進診断予備調査表、整備の見積書、仕様書、カタログなどを各県事務所へ申し込む。

《設備貸与制度》趣旨は設備近代化資金と同じで中小企業者に代わって中小企業振興公社が購入し、割賦販売及びリースする制度。詳細は同公社か各県事務所。

東芝機械株式会社

本 社 東京都中央区銀座4丁目2-11
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号
化工機課 TEL <052> 561-8341

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

福祉とデザイン

昨年末、「在宅介護フェスティバル」が名古屋国際会議場で開かれ、ベッドや車椅子を始め階段昇降機、日常用品など高齢者や障害者の〈自立〉をテーマとした在宅向けの多様な最新介護機器のモデル展示があった。会場の展示物を見て感じたことは、機能面を補う事で精一杯であり、まだまだこの方面のデザインについてはスタート位置についたばかりであるという事である。いままで日本では若者中心の目立つところばかりにデザイン開発が集中し、社会的弱者に向けた地味な所は後回しにしてきた結果のように思われる。必要に迫られて、やっと福祉機器の面が動き出しているのではないか。

「人間は必ずいつか老いる」「健康というのはいつも与えられていると言うわけではない」これは社会での老人に対する反応を自ら体験調査し、高齢者問題の専門家、或いは広域なデザイナーとして活躍しているパトリシア・ムーア女史の言葉である。ムーア女史は、この調査からいかに老人が無視され、忘れ去られた存在で

あり、街の中で老人の為には出来ていないかを実感したという。例えば、ポスターが読みにくい。スーパーでの買い物がしにくい。階段がぼやけて降りにくい等。「年をとることは能力の変化であり、障害を持つということは、単に異なる能力を持つということである。なにも特別な人ではない」

人口の3分の1が高齢者・障害者となり、核家族化が進み必ず身内が側にいるとはかぎらない状況が来るのは間近だ。いつ事故に遭うか分からない。或いは、障害ある子を持つかもしれない。このような状況を突然与えられても、慌てる事無く対応していける社会でなくてはいけない。

健常者の若者が楽しむための道具は市場に溢れている。もう少し高齢者や障害者の人が使うものにも気を配ってもいいのではないか。これからは、健常者も高齢者も障害者も同じように扱えて、楽しめる「人にやさしいデザイン」が求められるのではないかと思う。

(岐阜県工業技術センター)

出光

の石油化学製品

ポリスチレン

スチレン系耐熱樹脂

ポリカーボネート

GFPET

ポリプロピレン

高密度ポリエチレン

直鎖状低密度ポリエチレン

カルブ®



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-9361(代)

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号 日土地名古屋ビル5F 〒460 ☎052-204-6051-3

山間の下請工場として技術を磨く

大西化学

組合員の工場訪問は、山県郡美山町葛原にある大西化学（資本金 200万円、従業員 5 人、大西正簡社長）を訪ねた。工場は美山町の中心、谷合を越え根尾へ向う国道・418 号線の百瀬橋を渡ったところ。

その地名は葛原。昔山岳信仰の霊場である高賀山や能郷白山へ通ずる道路であったことから普門寺、八月堂、蓮華寺などの由緒ある遺産が残っている。今は国道が整備されたことから根尾・薄墨桜の花見道路といわれる。

鉄骨加工の経営・技術を活かす

大西さんがプラスチック成形を始めたのは昭和47年。岐阜で鉄骨加工をやっていたが「この山間の地で事業を始めれる業種は…」と知人や友人を訪ねて転業を考えた。当時は高度経済成長期という背景もあって、成形加工業界の伸びは著しいものがあった。

行動的な大西さん、成形技術を覚えないうちに150トンのインジェクションを買い込んだ。



大西さんの成形工場。美山には成形工場が約50軒ある

最初は洗濯機の部品やカップヌードルのフォークなど、知人・友人から仕事を取ってきては夢中で加工した。ところが「納期に間に合わせるため徹夜操業が続いたと思ったら、故障で45日間も成形機が止まったり、そのうえオイルショックに直面するなど、創業時はアクシデントの連続だった」という。

水栓バルブの街に成形加工育つ

経営が安定した昭和61年に入って増改築し、現在の生産体制が整った。工場は約230平方メートル。ここに140トから70トまでの成形機5台が並ぶ。エアコンの部品からナイフ、スプーンなどの日用雑貨品まで幅広く成形する。

この美山はもともと木材の町だった。戦後は水栓バルブの加工が盛んになり、近年はプラスチック成形やアパレル加工の工場が急増し、町では“工業の街”とPRしている。

大西さんは「商工会では金属、繊維、プラスチックの各部会に分かれて振興策を練っているところですよ。また、工業ばかりに片寄らないようゴルフ場や温泉を開発したり、さらに昨年

は神崎川の瀬見峡に平和観音像を安置するなど、美山の経済人はそれなりにがんばっています」と話す。

最後に「工場の将来は…」と水を向けると「わたしは下請けに徹しましたが、次は、コンピュータのソフトや金型の技術を習っている息子の正樹が帰ってきてやってくれますよ」と胸を張る。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□5月28日に岐山会館で総会を開催□

平成5年度の新事業計画やその事業予算を決める工業組合の『第25回通常総会』と『プラスチック・デザイン協会第31回通常総会』は、5月28日（金曜日）午後4時から岐阜市日の出町にある岐山会館で開催予定しております。

組合員の方々、一人でも多く総会に出席され議案審議に参加してください。

また、総会後の午後5時30分からは、懇親会（会費無料）を予定しておりますので、一人でも多く出席され、交流・親睦の輪を広げてください。

□創立25周年記念式典は10月7日に□

武藤理事長の年頭の言葉にありましたように工業組合は創立25周年事業として記念式典の開催準備を進めております。

理事会では記念事業の実施計画と予算案をたてているところですが、会場確保の関係で記念式典を10月7日午前10時から、岐阜グランドホテルで開催することに決めました。実施計画の詳細については、総会の席上でご案内します。

□検定合格率アップをめざして特訓□

前期技能検定試験を今年も実施するため、受検希望者を募集したところハイテク時代にふさわしく多数の申し込みがありました。ところが毎年の合格率は低く、とくに昨年の合格率は17%という低い合格率でした。このため工業組合は県中小企業団体中央会から組合補助事業として『自主研修事業』の指定を受け、受検者を対象に特別講習会を計画しております。

講習は「プラスチック成形技能士への挑戦」をテーマに6月に開催（講義方式及び機械実習方式で3日間）する予定です。技能検定は国の制度で、法律の規定によって、「技能士」の称号が与えられます。技能士をめざし、ふるって挑戦されるようにご案内します。

岐阜県のプラスチック 1993 111号

平成5年3月30日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号

(岐阜産業会館4階)

電話(0582)72-7173

FAX(0582)76-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 竹内安之

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

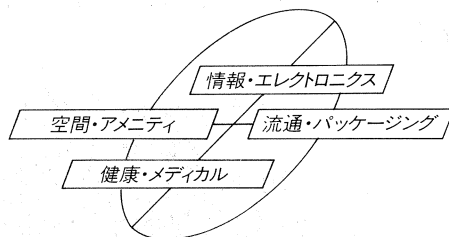
〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

ShinEtsu

Value-Tech for LIFE

確かな技術で、大きな価値を



信越ポリマーは産業、そして生活の場に“価値あるカタチ”をお届けするため、的確なニーズの把握と新しい技術開発への挑戦を続けています。“価値ある製品づくり”を通じて、豊かさを追い求める社会の要請に、タイムリーにお応えしていきます。

信越ポリマー株式会社

名古屋支店

〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル
Tel. 052-581-4231

ShinEtsu 信越PVC

生活用品からエレクトロニクス材料まで——信越PVC

P.V.C.

信越化学工業株式会社 名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)
☎(052)581-0651

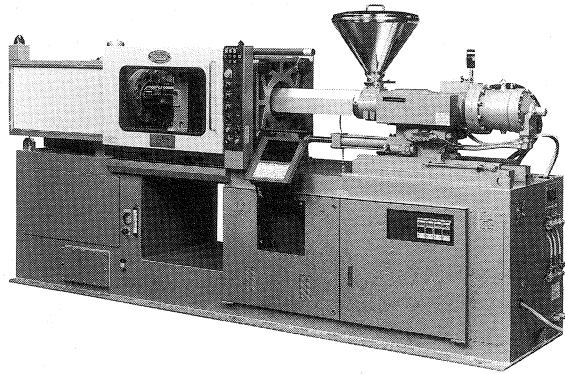
精密成形を支えるトータル思考。

NISSEIは精密成形の高付加価値化に射出成形機・金型・合理化機器・成形技術・材料・環境・ソフトウェア・情報管理などモノ創りを総合成形システムとして推進しています。

NISSEI

日精樹脂工業株式会社

岐阜出張所 / 岐阜県岐阜市西部寺屋敷3-40番ビルF ☎0582-72-5952
 ★名古屋営業所 / 愛知県小牧市外堀2-167 ☎0568-75-9555(代)
 岡崎出張所 / 愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎0564-52-1430
 三重出張所 / 三重県津市神戸横田203-4 ☎0592-24-0716
 ●本社・工場・技術研究所 / 長野県坂城町南条2110 ☎0268-82-3000(大代表)
 ●東京事務所 ●テクニカルセンター / 本社・相模原・岩槻・大阪・名古屋
 ●営業所 / 全国11ヶ所 ●出張所 / 全国23ヶ所 ●海外サービスステーション / 26ヶ所



ハイテクノロジーに挑戦

MEIKI

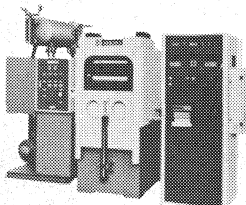
プラスチック、光ディスク、ファインセラミック射出成形機、IC基板成形プレス等、先端技術加工機を生産して、世界の名機として活躍しています。



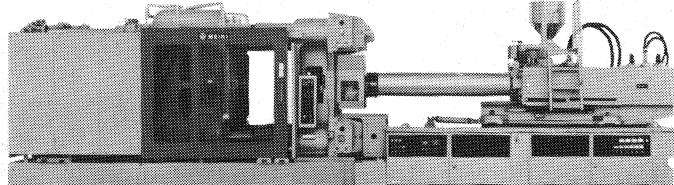
セラミック専用機



ディスク専用機



IC基板成形プレス



プラスチック射出成形機



株式会社 **名機製作所**

本社・工場
 〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎0562>48-2111(代)

時代の進歩に多くを学んでいます。

次は...

JSR 合成樹脂ワイドセレクション

JSR ABS

イッパンヨウ
コウキノフ

ツナカセシヨウ
コウコウタクヨウ

JSR AES

タイコウセイジュシ

JSR XT

チヨウタイネツジュシ

JSR NC

ジコシヨウカセイジュシ

JSR NF

ジコシヨウカセイジュシ

JSR MBS

PVCキョウカヨウジュシ

JSR EXCELLOY

フクゴウガタタイネツジュシ

JSR CONDUCTOR

ドウデンセイジュシ

JSR AS

コウキノウガタASジュシ

JSR RB

フタジエンジュシ

JSR TR

ネツカンセイエラストマー

JSR SIS

ネツカンセイエラストマー

NYLON 46

NYLON 6. PET-G

MAXLOY

DYNA FLEX

LINK FLEX

コウキノウポリマーアロイ

エラストマーケイフクゴウザイ

日本合成ゴム株式会社

JSR

東京都中央区築地2-11-24

☎(03)5565-6537

大阪支店☎(06) 203-0041

名古屋支店☎(052)571-1231

広島支店☎(082)221-7252



生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

アクリライト[®]

メタクリル樹脂／射出成形材料

アクリペット[®]

ABS樹脂

ダイヤペット[®] **ABS**

三菱レイヨン

東京(272)4321／大阪(202)2241／名古屋(561)6711

いろいろ組み合わせで グルメ満足

グルメセット

個食サイズの惣菜がますます増えています。4アイテムで20種以上の組み合わせを可能にした、新しいタイプの個食用シリーズグルメセットです。セット組み販売により、売り場をさらに大きく展開できる個性が魅力です。



 **リスパック株式会社**

岐阜プラスチック工業株式会社

- 本社：岐阜市神田町9丁目25番地（大岐阜ビル6階）
- 生産本部：各務原市前渡東町4丁目222番地

岐阜プラスチックグループ

- リス興業(株)
- リスパック(株)
- リス(株)
- 東北リス(株)
- 東京リス(株)
- 大阪リス(株)
- 四国リス(株)
- 九州リス(株)
- リスエンジニアリング(株)